

LANSCOPE SaaS on SCCloud サービス仕様書

株式会社ソフトクリエイト

目次

1. サービス概要.....	4
2. 利用条件.....	5
3. サービス内容.....	7
4. メンテナンス.....	9
5. バージョンアップポリシー.....	9
6. 制限事項.....	10
7. 注意事項.....	10

はじめに

◇

- ①本書は内容およびプログラムの一部または全部を、当社に無断で転載・複製することを禁止しております。
- ②本書およびプログラムに関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ③プログラムの機能向上のため、本書の内容と実際の画面・操作が異なる場合があります。
本書と異なる場合は、実際の画面・操作を優先とさせていただきます。
- ④本書の内容について、ご不審な点・誤り・記載漏れなど、お気づきのことがございましたら当社までご連絡ください。
- ⑤本書の画像および印刷例に表記されている会社名・数値などは、実在のものとは関係ございません。
- ⑥本書に記載している会社名・製品名などは、各社の商標または登録商標となります。

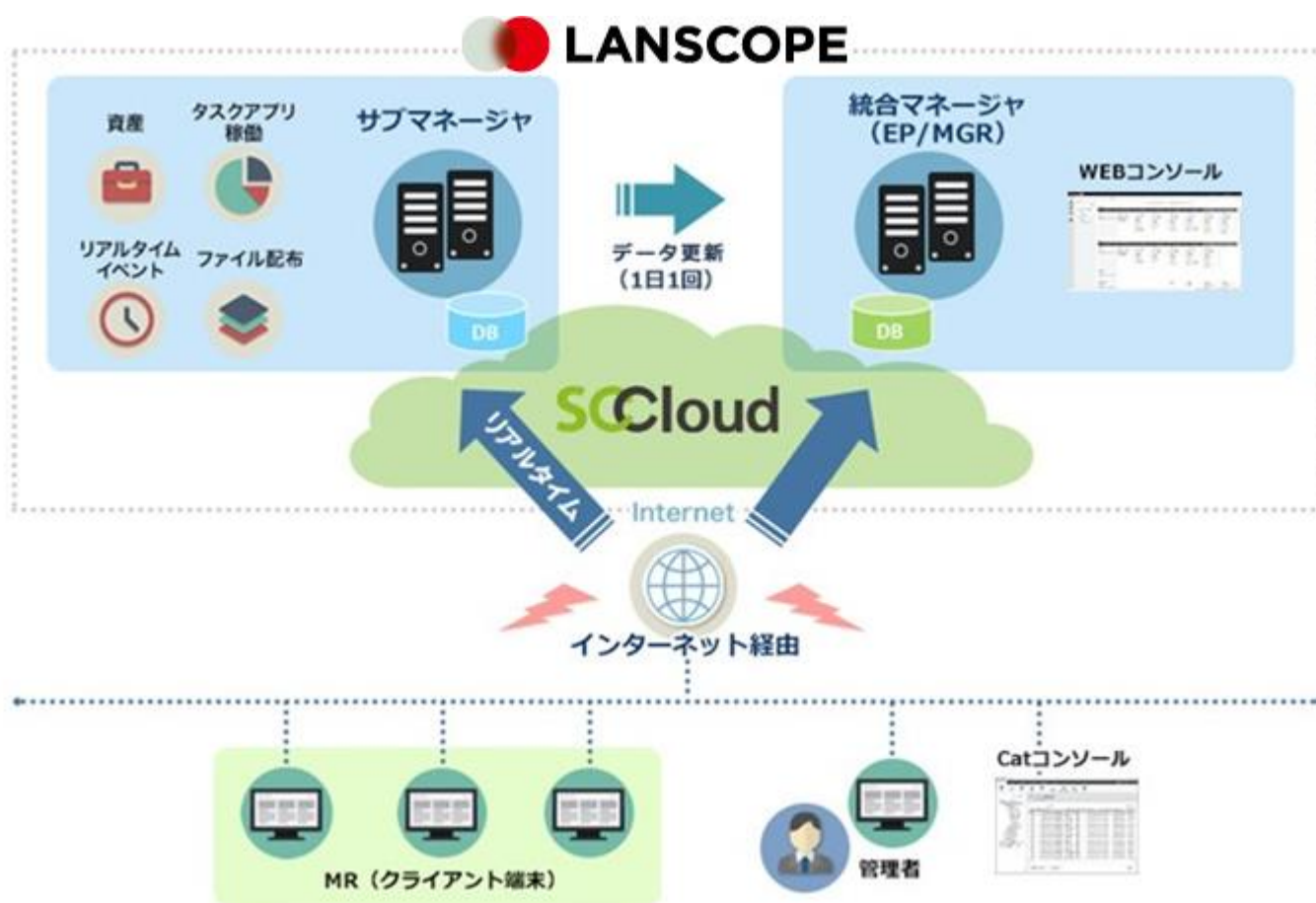
1. サービス概要

LANSCOPE SaaS on SCCloud とは

「LANSCOPE SaaS on SCCloud」(以下「LANSCOPE」)はクライアントをはじめとした企業の様々なIT資産管理およびセキュリティ対策ができる統合管理ツールで、ソフトクリエイト(以下「当社」)が提供するSCCloudとエムオーテックス社LANSCOPE製品を組み合わせたクラウドサービスとなります。

社内ネットワーク上に存在するネットワーク機器のIT資産管理はもちろん、PCでの操作をログとして取得して「いつ・誰が・どんな操作をしたのか」を見える化することができます。

また、取得したログを自動分析する多彩なレポート機能を搭載しており、現状把握から問題発見までを自動で行うので、状況を素早く把握し、対策を立てることができます。情報漏えい対策や業務改善、生産性向上にも役立てていただけるツールです。ご提供する機能は「6.制限事項」を除き、エムオーテックス社の製品仕様に基づきます。



2. 利用条件

2-1.通信条件

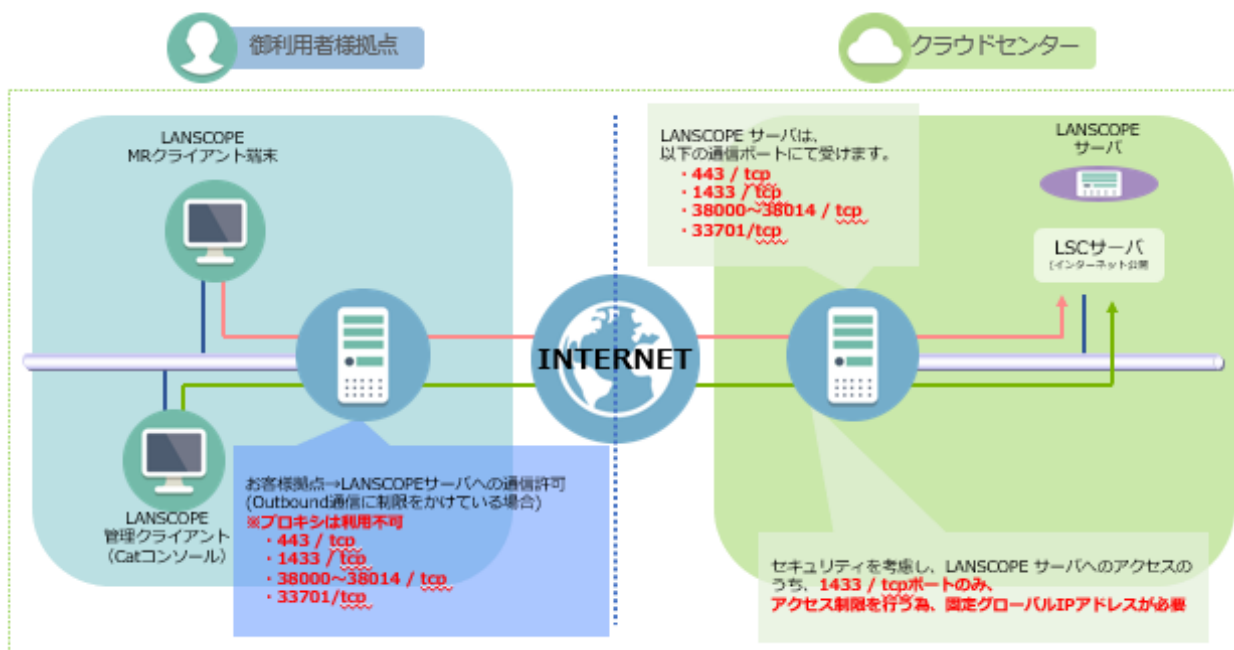
- ・ LANSCOPE のご利用には固定のグローバル IP が必要となります。
- ・ インターネットに接続が可能な Windows 端末、Mac 端末(オプション)からご利用頂けます。
- ・ オフィスなどのご利用いただく環境から「LANSCOPE」に対して、下記ポートの通信を許可して頂く必要があります。プロキシサービスやファイアウォールをご利用の際はご注意ください。

※LANSCOPE のグローバル IP に対して開放が必要な通信ポート

- ・ TCP/443 ポート
- ・ TCP/1433 ポート
- ・ TCP/38000-38013 ポート
- ・ TCP/38014 ポート(Mac 端末ご利用時)
- ・ TCP/33701 ポート(Mac 端末ご利用時)

→管理コンソール用通信(443/tcp、1433/tcp、38000~38014/tcp)

→MRクライアント用通信(38000~38014/tcp、33701/tcp)



2-2.利用設定

- ・お引渡し時の付属資料をご参照の上、ご利用環境の設定をしてください。
※サポートに関するお問い合わせ等につきましては直接弊社サポート窓口へご連絡をお願いいたします。

2-3.対応 OS

- ・LANSCOPE の動作環境は、MOTEX 社ホームページの「動作環境」を参照ください。
<https://www.lanscope.jp/cat/product/system/operation.html>

3. サービス内容

3-1.全般

- ・ LANSCOPE SaaS のライセンスは契約アプリケーション毎、ご利用端末数毎にご提供となります。
- ・ LANSCOPE SaaS のバージョンはご提供時点で動作検証済みの最新バージョンでお引渡し致します。
- ・ LANSCOPE SaaS の最低利用ライセンス数は 50 となります。
- ・ LANSCOPE SaaS の最低利用期間は 1 年となります。
※最低利用期間中の減数または解約はできません。
- ・ LANSCOPE のクラウドセンター側の回線は、当社の共有インターネット回線をご提供となります。
- ・ Mac 端末管理には専用ライセンスが必要となります。
- ・ お客様毎に専用の LANSCOPE 環境をご用意となります。
- ・ その他、クラウドサービスの詳細は、サービス契約約款をご確認ください。
- ・ 上限 500 台まで
※500 台を超える場合は当社 営業担当までご相談ください。

3-2.機能概要

・ IT 資産管理ライセンス

資産管理・ライセンス管理・アプリケーション管理・ソフトウェア配布機能などが含まれる資産管理に特化した機能となります。ソフトウェアのライセンスを効率的に管理できるソフトウェア辞書もご利用いただけます。

・ 操作ログ管理ライセンス

クライアント PC の操作ログ管理・プリンタログ管理・アプリケーションログ管理、ポップアップ通知など、ログ管理に特化した機能となります。

・ Web アクセス管理ライセンス

Web アクセスログ管理、ファイルのアップロード制御など、Web 管理に特化した機能となります。

・ Web アクセス管理ライセンスフィルタリング DB (for Win)

ネットスター社のフィルタリング DB の利用サービスです。Web アクセス管理ライセンスをご契約されているお客様のみご契約可能なオプション機能となります。

・ デバイス制御ライセンス

記憶媒体の使用禁止、USB シリアル管理など、デバイス管理に特化した機能となります。

・サーバー監視ライセンス

ファイルサーバのアクセスログ管理やログオン・ログオフ管理など、サーバ管理に特化した機能となります。

※ご利用には VPN 接続が必要です。

※オプション機能となるためサーバー監視ライセンス機能のみのご提供はできません。

・マルウェア対策ライセンスオプション

マルウェア対策ライセンス Cyber Protection のオプションサービスとなります。

操作ログ管理ライセンスをご契約されているお客様のみご契約可能なオプション機能となり、最低ご利用数は 100L 以上で、追加ライセンスは 10L 単位となります。(操作ログ管理ライセンスと同数のご契約が必須となります。)

マルウェア対策ライセンスオプションは 1 年単位での契約期間となり、以降 1 年単位での契約更新となります。

また、LANSCOPE SaaS 本体の契約期間とは別に契約期間が設定される仕様となり、途中解約時は残存期間分の費用が解約金として発生いたしますので予め御了承ください。

・リモートコントロールライセンスオプション

リモートコントロールのオプションサービスとなります。

操作ログ管理ライセンス、もしくは IT 資産管理ライセンスをご契約されているお客様のみご契約可能なオプション機能となり、最低ご利用数は 1L 以上で、追加ライセンスは 1L 単位となります。

リモートコントロールライセンスオプションは 1 年単位での契約期間となり、以降 1 年単位での契約更新となります。

また、LANSCOPE SaaS 本体の契約期間とは別に契約期間が設定される仕様となり、途中解約時は残存期間分の費用が解約金として発生いたしますので予め御了承ください。

・注意事項

※ログ検索データの保存期間は 90 日となります。

保存期間の変更が必要な場合は、リソース追加オプションを別途ご契約ください。

※HDD 空き容量が 5%を下回った場合にはログ検索データ(旧長期レポート)の保存処理が一時的に停止します。

※マネージャーライセンス(ログ検索データ機能)は標準機能となります。

※機能の詳細項目は LANSCOPE on SCCloud 基本資料をご確認ください。

3-3.バックアップ

- ・本サービスの標準バックアップは、2 世代(2 日前)となります。

3-4.サービス提供時間

- ・24 時間 365 日でサービスをご利用頂けます。

※但し、メンテナンス時間を除きます(詳細は、「4.メンテナンス」をご参照ください)。

- ・本サービスは計画メンテナンスを除き、稼働率 99.9%を目標とします。

3-5.テクニカルサポート

- ・お問い合わせ連絡先、お問い合わせ時間はご契約時に発行する設定通知書に記載しています。
- ・テクニカルサポートの範囲は本サービスでご提供する機能に限ります。
- ・お客様環境に起因するテクニカルサポートはお受けできません。

3-6.障害サポート

- ・障害サポートの範囲は、本サービスの提供環境に限ります。
- ・お客様環境に起因する障害のサポートはお受けできません。

3-7.リソース追加オプション

- ・CPU/メモリ/HDDを追加することが出来ます。お申し込みは当社営業担当までご相談下さい。

3-8.ご利用ライセンス数の追加/減数

- ・お申し込みは、当社 営業担当までご相談下さい。
- ・ご利用ライセンス数の追加/減数は1ライセンス単位となります。
- ・追加ライセンス申込書をご提出後、5営業日かかります。
- ・追加ライセンスは、追加した時点から追加数分のみ最低利用期間が6ヶ月となります。

3-9.その他

- ・ユーザ追加、データ登録、設定変更など、LANSCOPEの運用にかかわる作業はサービスに含まれません。必要な場合は当社営業担当までご依頼下さい。
- ・LANSCOPEとVPN接続をご希望の場合は当社営業担当までご相談ください。

4. メンテナンス

- ・毎日AM1時～AM6時の時間帯で、事前通知なしの計画メンテナンス（バックアップなど）を実施いたします。なお、メンテナンス作業中はサービスをご利用いただけません場合があります。
- ・OSのパッチ適用は当社が必要と判断した場合に適時行います。

5. バージョンアップポリシー

- ・メジャー・マイナーバージョンアップともに標準提供となります。
- ・バージョンアップは、別途「アップデート申込書」の受領を前提に対応いたします。

※MR エージェントのバージョンアップはお客様での作業となります

6. 制限事項

- ・ LANSCOPE コンソールへのアクセスはお客様固定のグローバル IP で制限させていただきます。
- ・ テクニカルサポートなどに使用するため、弊社用の管理者ユーザを作成させていただきます。
- ・ LANSCOPE に過度の負荷がかかるポリシー設定、通信が発生する場合は、通信速度の制限をさせて頂く場合があります。
- ・ 当サービスでは、稼動 OS に対してお客様環境からの操作は行えません。
- ・ 当該アプリケーションの機能のうち、OS 上の操作を必要とするものは当サービスでは原則としてご利用いただけません。別途ご相談ください。

7. 注意事項

- ・ MR エージェントのインストールは、別途有償にて作業を承ります。
- ・ 操作教育は、別途有償にて承ります。
- ・ 統合コンソールや Web コンソールは、「終了」や「ログアウト」から閉じる処理を行ってください。終了などの処理を行わずにコンソールを閉じた場合はログインできなくなることがございます。
- ・ 誤って削除した MR エージェント、ポリシー設定などのデータ復元は行いません。
- ・ ウイルス感染した端末からのアクセスや不正動作が疑われる場合は、LANSCOPE 環境へのアクセスを無効にさせて頂く場合があります。
- ・ LANSCOPE で設定したポリシーはクライアント端末が起動したタイミングで反映されます。
- ・ 「アプリ通信ログ」を取得する設定を行った場合にログの容量が大幅に増加いたします。
- ・ アラームメール機能をご利用の際は別途メールサーバが必要です。
- ・ アラームメール機能をご利用の際は無償のメール通知用サーバをご用意しておりますが、不達などのエラーメールは受け取れません。受信が必要な場合は別途メールサーバをご用意ください。なお、本メール通知用サーバご利用時のメール通知機能につきましては、サポート対象外となりますので、予めご了承ください。
- ・ vPro 関連機能をご利用の場合は LANSCOPE と VPN 接続が必要です。
- ・ SNMP 関連機能をご利用の場合は LANSCOPE と VPN 接続が必要です。
- ・ リモート電源管理をご利用の場合は LANSCOPE と VPN 接続が必要です。
- ・ VNC リモコン関連機能をご利用の場合は LANSCOPE と VPN 接続が必要です。
- ・ サーバ監視関連機能をご利用の場合は LANSCOPE と VPN 接続が必要です。